

# 合気道

守央書

Vol. 30

## 全日本合気道連盟広報

JAPAN AIKIDO FEDERATION (JAF)

◆発行日：令和6年8月19日(月)

◆発行行：全日本合気道連盟

〒162-0056

東京都新宿区若松町17番18号

(公財) 合気会内

TEL 03-6457-3315

◆発行人：尾崎 响

◆編集責任者：林 典夫



2P 令和6年度 鏡開き式・武道始め

3P 令和6年度 植芝盛平翁顕彰事業

開祖・吉祥丸二代道主を偲ぶ会

4P 合気神社例大祭

5P 第61回全日本合気道演武大会

6P JAF理事会、評議員会

11P 第14回 IAF国際合気道大会

# 令和6年度鏡開き式・武道始め

(公財)日本武道館主催の令和六年鏡開き式・武道始めは一月八日(成人の日)に日本武道館で行われた。

開会式の後、武道九団体で組織されている日本武道協議会により令和五年度の武道功労者並びに武道優良団体の表彰式が行われた。これは、長年にわたり武道の普及・振興に寄与した個人と団体を対象とするもので、合気道では武道功労者として冷水照夫師範(和歌山県合気道連盟理事長・全日本合気道連盟監事)、武道優良団体として大分



道主を中心に渡辺大分県連盟顧問(左)と冷水和歌山県連盟理事長(右)

県合気道連盟が表彰された。続いて古式に則った鎧着初め式と鏡開きが行われた。

次いで、各道による模範演武が弓道・柔道・なぎなた・合気道・剣道・空手道・少林寺拳法・銃剣道・相撲の順で行われた。合気道からは本部道場指導部の入江嘉信師範・小山雄二師範・梅津翔師範・里館潤指導員・藤田すみれ指導員・有馬隼人指導員・深浦徹也指導員が演武した。模範演武の後、稽古始め(各道稽古会)が行われた。

## 和歌山県合気道連盟理事長

冷水 照夫

この度、合気道道主植芝守央先生の御推挙により日本武道館より武道功労者受章の栄を戴くことになり恐縮至極、身の引き締まる思いでいっぱいです。

私は、昭和十八年十二月二十三日に和歌山県和歌山市で誕生しました。昭和三十三年十四歳(中学二年生)より合気道を始め、早く強くなりたくて月・水・金は本部内弟子平野成秋先生、火・木・土は高岡貞雄先生の稽古に通いました。

毎月八日の月並祭には、和歌山北道場井口雅博先生、和歌山南道場山崎良博先生、和歌山松江道場本部内弟子末武先生、支部長の尾高正男先生の指導を受け、昭和五十年より合気道二代道主植芝吉祥丸先生の

特別講習会を年二回受講、現在は現道主植芝守央先生の特別講習会を受講しております。その他、田辺闘鶏神社奉納演武、熊野本宮大社国際奉納演武、青少年育成錬成大会、社会指導者講習会に参加しました。

昭和四十三年に合気道宮北道場を設立し合気道の指導を始めました。昭和四十六年には合気道広瀬道場、昭和五十年には合気道楠見道場を、そして平成十年には合気道四箇郷道場を設立し、現在四道場の道場長として指導を続け、これからも青少年育成に努めて行く所存です。今後共関係各位並びに道友の皆様よろしく願います。この度武道功労者の受章を御推挙して下さいました合気道道主植芝守央先生、誠に有難うございました。

## 大分県合気道連盟理事長

橋本 信一郎

この度、合気道道主・植芝守央先生の御推挙をいただき、日本武道協議会より武道優良団体として表彰の栄を賜りました。大変感激であり感慨無量であります。心から厚く御礼を申し上げます。

日本武道館における授賞式には、大分県合気道連盟設立時から長く理事長を務められた現大分県合気道連盟顧問の渡辺和郎師範に出席を頂きました。

大分県合気道連盟は、全日本合気道連盟理事長・尾崎先生、本部道場指導部師範・大澤勇人先生のご指導を頂き、県下十一団

体を構成員とし、県内における合気道の発展と普及を目的として平成二十三年二月に設立いたしました。

設立の翌年、平成二十四年四月には、道主・植芝守央先生を大分県にお迎えすることができ、福岡の祥平塾・菅沼守人先生にも同行いただき、宇佐神宮などをご案内させて頂いたとともに大分合気道連盟役員とも親しく歓談をいただきました。発足したばかりの大分県合気道連盟に大きな感動と勇気と力を与えていただきました。

これまでの主な活動は、大分県の武道九団体で構成する大分県武道協議会が毎年開催する「大分県武道祭」(昨年第十三回)に第二回大会から参加し、合気道の発展・普及に努めています。

また、大分県合気道連盟・渡辺和郎顧問が大分県武道協議会理事長に就任時「大分県立武道館」の建設要望活動を行い、令和元年五月に「大分県立武道スポーツセンター」として開館に至りました。開館記念として盛大に第十回大分県武道祭が開催されました。

新たに開館した武道スポーツセンターの主催で「武道教室」が開校され、合気道教室において合気道の魅力を広く県民に発信しているところでもあります。この度の表彰を新たな励みとして、今後さらに地域に根ざした合気道の普及発展に取り組んでまいりたいと存じております。

誠にありがとうございました。

# 令和6年度植芝盛平翁顕彰事業

## 合気道国際奉納演武・特別講習会

熊野古道世界遺産登録二十周年記念・令和六年度植芝盛平翁顕彰事業合気道国際奉納演武、特別講習会が四月二十日、二十一日、植芝充央本部道場長をお迎えし、和歌山県田辺市にて行われた。

本事業は、二〇〇八年に行われた「第十回国際合気道大会」を継承する事業として、開祖の偉業とその功績を永く後世に伝承する



とともに国内外に発信することを目的に行われた事業である。

二十日には、熊野本宮大社旧社地「大斎原」にて、植芝道場長による特別講習会が行われた。講習会に先立ち、正式参拝が行われ、植芝道場長、五味田聖二、植芝盛平翁顕彰会理事長、和歌山県合気道連盟冷水照夫理事長、熊野塾田坂光男師範、熊野本宮大社宮司九鬼家隆和歌山県合気道連盟会長が玉串奉奠をおこなった。講習会では、植芝道場長は合気道の基本的な体捌きである、入身、転身、転換、呼吸法が技の中で活かされていることを強調し、基本技を中心に指導を行なった。また、国内外約百名が当講習会に参加した。当日は天気恵まれ、大斎原という幻想的な地で日を浴びながら稽古をすることができた。

講習会終了後、場所をみどりや旅館に移し、懇親会が行われた。懇親会には真砂充敏田辺市市長、九鬼家隆植芝盛平翁顕彰会副会長、佐武正章田辺市教育委員会教育長、五味田聖二（同理事長）五味田潤一（同常任理事）他五十名が参加された。

翌二十一日は、あいにくの空模様のため、場所を移して本宮体育館にて演武大会が行われた。演武会に先立ち熊野本宮大社にて正式参拝が行われた。

演武会では、県内外またイタリア、スイス、フランスから八団体五十名の方が演武を行った。演武の締めくくりとして、植芝道場長による演武が行われ、成功裏に演武会を終えた。

## 開祖・吉祥丸二代道主を偲ぶ会

「開祖・吉祥丸二代道主を偲ぶ会」は四月二十六日午後七時から本部道場三階にて、約九十名が参集し行われた。

はじめに植芝守央道主が「開祖が亡くなられて五十五年、二代道主が亡くなられて二十五年の歳月がたちました。直接お二人の手ほどきを受けたり、また指導をご覧になったという方もずいぶん少なくなつてまいりました。しかし合気道の技と心はけつして途切れることなく、今日まで続いております。本日上



映される映像を皆様の稽古の糧にしたいとさせていただきます」と挨拶された。

上映会では、本部道場の歩みをたどりながら開祖と吉祥丸二代道主を偲ぶスライドが上映された。道主によるスライドについての解説の後、開祖と二代道主の本部道場での稽古・演武の映像が上映された。

上映会の後に直会が行われた。直会に先立ち、植芝充央本部道場長が、「開祖だけでなく、吉祥丸二代道主が稽古されている姿をご覧になったことのある方も少なくなつてまいりました。私も吉祥丸二代道主のもとでは稽古をしましたが、生前の開祖を見たことはありません。これは時の流れとして致し方ないことですが、時が流れたとしても、開祖と二代道主を常に心の中で想い、忘れないでいただきたいと思います。歴史の単なる一ページではなく、お二人がいらっしゃったからこそ、今我々は稽古をできています。開祖が創始され、二代道主がその輪を広げられ、現道主が受け継がれてその元で稽古をしている。そのことを忘れずに稽古してまいりましょう」と挨拶を行った。

続いて、尾崎全日本合気道連盟理事長が吉祥丸二代道主との思い出を語った後、尾崎理事長の発声により献杯が行われた。

直会の途中、道主から祖父としての開祖のお話、また参加者からの在りし日の開祖についての質問に答える時間などもあり、参加者は和やかな雰囲気の中、開祖と二代道主に思いを馳せながら歓談した。

# 合気神社例大祭に1200名



暖かく好天の中、大勢が集まった



植芝道主の奉納演武



植芝本部道場長の奉納演武

とだと思えます。しっかりと皆様これから稽古をしてまいりましょう。本日は皆さまありがとうございます。この後、植芝充央本部道場長による奉納演武、植芝道主による奉納演武が行われ、午後十二時半祭

主催者挨拶として、植芝守央道主より『本日はご多用の中、合気神社大祭並びに合気道開祖、吉祥丸二代道主の慰霊祭にご参拝を賜りまして本当にありがとうございます。津祝詞が奏上された。

合気神社大祭は、修祓に始まり、大祭祝詞、植芝家をはじめ、各界の玉串奉奠が行われ、参拝者全員で神言を奏上した。

開祖・吉祥丸二代道主慰霊祭は、祖霊、開祖・吉祥丸二代道主慰霊祭祝詞のあと、植芝家、開祖・吉祥丸道主ゆかりの参拝者、参拝者代表による玉串捧呈が行われた後、天津祝詞が奏上された。



挨拶する道主

「合気神社大祭」と「開祖・吉祥丸二代道主慰霊祭」は、四月二十九日午前十一時より、茨城県笠間市（旧岩間町）の合

## 開祖・吉祥丸二代道主慰霊祭も開催

開祖がなくなられて五十五年、吉祥丸二代道主がなくなられて二十五年の日が経ちました。その間合気道は約百四十の国と地域に大きな輪が出来上がっております。これは開祖が創始した合気道の素晴らしき故ですがそれを吉祥丸二代道主をはじめとした先達の方々が、合気道普及に心血を注がれたことと、そして今現在合気道に真摯に取り組んでいる方々の御力によるものと私は確信しております。

昭和三十六年、一九六一年、開祖は、ハワイ合気会の招聘により渡航する壮行会の折に「これからは銀の橋を架けて各国に合気道の輪をつくる、そして合気道の、和合の満つる世界にしたいものだ」とおっしゃったと聞いております。私も、開祖の唱えられた理念にこれから少しでも近づけるように頑張つて前へ進んでいかなければならないとおもいます。そのためには日頃の稽古を大切に、合気道を正しく承継するように努めていくことだと思えます。しっかりと皆様これから稽古をしてまいりましょう。本日は皆さまありがとうございます。この後、植芝充央本部道場長による奉納演武、植芝道主による奉納演武が行われ、午後十二時半祭

典を終了した。その後、場所を茨城支部道場内に移して直会が行われ、植芝充央本部道場長より挨拶、山口伸樹笠間市長、田所嘉徳衆議院議員より祝辞、林典夫（公財）合気会常務理事の発声で乾杯がなされ、和やかに進められた。

### 大祭玉串奉奠者（敬称略）

▽斎主 権野恭三▽植芝家 植芝守央、植芝恭子、植芝充央、植芝慶子、植芝紘央、植芝智央▽（公財）合気会常務理事 林典夫▽（公財）合気会顧問 保坂三蔵▽衆議院議員 田所嘉徳▽参議院議員 上月良祐▽笠間市長 山口伸樹▽ドイツ・ラール市市長 マルクス・イベルト▽笠間市議会 議長 大関久義▽笠間市副市長 近藤慶一▽田辺市教育委員会 教育次長 狼谷千歳▽本部道場指導部代表 入江嘉信▽茨城支部道場指導部代表 稲垣繁實▽全日本合気道連盟理事長 尾崎响▽国際合気道連盟理事長 ヴィルコ・フリースマン▽参拝者代表 山本高英（公財）合気会監事

### 開祖・吉祥丸二代道主慰霊祭玉串捧呈者（敬称略）

▽斎主 権野恭三▽植芝家 植芝守央、植芝恭子、植芝充央、植芝慶子、植芝紘央、植芝智央▽（公財）合気会理事 赤沼二己男、可児晋、佐藤健▽開祖・吉祥丸道主ゆかりの参拝者 小林保雄、小林道場総師範、五味田聖二、植芝盛平、翁顕彰、会理事長、遠藤征四郎、本部道場指導部師範▽（公財）合気会評議員 村井謙介、徳永昌子、田辺暢▽参拝者代表 佐藤勝彦（公財）合気会評議員

# 第61回全日本合気道演武大会

演武者7500名、観客合わせて1万人



植芝道主による挨拶



続いて主催者挨拶として大会会長の植芝守央道主より「第六十一回全日本合気道演武大会がここ日本武道館で、このように大勢の皆様とともに開催できますことを大変うれしく思っております。本大会は公益財団法人合気会あげての最大の行事であり、

第六十一回全日本合気道演武大会《主催（公財）合気会、後援スポーツ庁、東京都、（公財）日本武道館、NHK、日刊スポーツ新聞社、協力全日本合気道連盟》は五月二十五日正午より、日本武道館で開催された。約七五〇〇名の演武者、観客合わせて一万人近い参加となった。

まず開会に先立ち、令和六年能登半島地震の被災者に黙祷が捧げられた。国歌斉唱の後、大会副会長の可児晋公財（合気会理事）から「昨今の世界情勢は緊迫の度合いが高まっております。今こそ互いを汲みあう合気道の精神が世界中から求められているのではないのでしょうか。本日、演武にご参加の皆様が合気道の和合の精神を発揮され、合気道の素晴らしさを存分に披露いただき、ますますお願い申し上げます」と開会の辞が述べられた。

来賓挨拶として元国務大臣・（公財）日本武道館常任理事・（公財）合気会理事・山谷えり子参議院議員、山田美樹衆議院議員から言葉が述べられた。

来賓紹介、祝電披露の後、演武に移った。

全国の登録道場・社会人団体・学生団体、さらに海外からの参加を含め、七〇〇〇名以上の方が演武をされます。観衆を合わせておよそ一万人近くの方が一堂に会しております。

現在、合気道は世界約百四十の国と地域に大きな輪が出来上がっております。このような大きな輪が出来ましたのは、いくつかの要因があります。もちろん開祖・植芝盛平翁が創始した合気道の素晴らしき故ですが、本大会が合気道普及・振興の原動力と言っても過言ではないと思います。そして先達から今日に至るまでの多くの皆様方が真摯に合気道に取りこんでこられたからです。

生前、開祖は「合気道を通じて和合の心が世界に満ちるように」とおっしゃられました。

その心に少しでも近づけるように私たちは努力していかなければならないと思っております。そのためには日々の稽古を大切に、しっかりと稽古を通していくことだと思っております。昨年、第六十回の大会はコロナ禍を経ての廻りの大会でした。今年はさらに一歩踏み出して、前に進む大会にしたいまいります。演武される皆様方は、先達への感謝の気持ちを忘れずに、一期一会の念をもって、演武に臨んでいただきたいと思ひます。最後に本大会を開催するにあたりご後援を賜りました関係団体に心から御礼申し上げます」と述べられた。

量の上で日頃の成果を精一杯に披露する人々、今か今かと自分の出番をアリーナで待つ人々、演武を終え晴れ晴れとした表情で退場する人々……合気道にかけるそれぞれの気持ち・情熱が常に場内に満ち溢れていた。道主の挨拶の言葉にもあったように、コロナ禍からの廻りを経て、さらに前に進む素晴らしい大会が実現された。

演武は師範・指導員、登録道場・団体、地域連盟、学生演武、中・高等学校、文化センター、社会人団体、IAF（国際合気道連盟）、海外道場、合気道本部道場一般、防衛省合気道連合会、合気道学校が出演。第一部の最後は植芝充央合気道本部道場長の演武で締めくくられた。

続いて第二部が行われ、大会の最後は植芝守央道主の総合演武で締めくくられた。

閉会式では林典夫（公財）合気会常務理事より「今大会がここにおられる皆様方全員のご協力のもとに盛大に行うことができました。心より御礼を申し上げます。

ご後援賜りましたスポーツ庁、東京都、（公財）日本武道館、NHK、日刊スポーツ新聞社に感謝申し上げます。今日の感動を大切に、明日からの合気道の研鑽に励んでいただき、また来年、全員でここ日本武道館でお会いしましょう。本日はありがとうございました」と閉会の辞が述べられ大会は締めくくられた。

今大会は開場後、瞬く間に三階席まで埋まる盛況ぶり。「今年は人数が多い」という声がかの場の方々に聞かれた。今大会、演武者は自分の出番までアリーナで待機する方式がとられた。

# JAFが理事会、評議員会

全日本合気道連盟（JAF）令和六年度第一回理事會・定時評議員会は五月二十四日に日本教育会館にて行われた。

十四時から行われた理事會では尾崎理事長が議長となり、令和五年度の事業報告および会計報告、監査報告、令和六年度事業計画、および同予算案が審議され、すべて承認可決された。

十五時半から植芝守央道主、ならびに植芝充央本部道場長をお迎えして定時評議員会が行われた。会に先立ち、道主よりお言葉を賜った。「本日はご多忙の中、理事、評議員の方にお集まりいただき、開催されることを嬉しく思うと同時に心から感謝を申し上げます。

日頃それぞれの道場で合気道の普及振興にしっかりと歩んでいただいている皆様に感謝とこれからもよろしくお願いますという気持ちを申し上げます。

開祖が唱えられたお互いを尊重する和合の心をいつ



道主を中心にJAFメンバー

も念頭に置きながら、合気道の稽古を通じて大きな輪を作っていく、これを実践していくことが私達の役目だと思っております。

また、明日は第六十一回全日本合気道演武大会でございます。去年はコロナ禍を経ての廻りの演武大会だったと思います。今年はこの大会を機にさらに前に進んでいこうという大会にしたいと思っています。皆さんもぜひ、そういう気持ちを持って、前に進んでいただきたいと思います。

これからも合気道の普及振興にご尽力賜りますよう、よろしく願います。と道主のご挨拶があった。

続いて尾崎理事長が議長となり、令和五年度事業報告と会計報告、更に令和六年度事業計画と予算計画が各担当常任理事より報告された。

質疑応答の後、すべての事業について評議員会の承認を得た。

## 静岡県連盟

### 合気道地域社会指導者研修会

令和五年度静岡県（藤枝市）合気道地域社会指導者研修会が二月十、十一日に静岡県武道館にて開催された。

中央派遣講師として森智洋本部道場指導部師範、地元講師として石原克博静岡県合気道連盟理事長が指導を行い、十七団体約百名が参加した。

研修会は森師範による稽古が三時間、石原師範の稽古が三時間行われた。また、研修会二日目の午後には研修成果発表会として参加者全員が演武を披露した。森師範の稽古では、身体の軸や身体の内側の部分をバラバラに使えるような身体操作を意識し、稽

古が行われた。石原師範の稽古では相手を認め合い稽古を行うことを強調され、他道場の会員と共に熱心に汗を流した。

閉会式では参加者に修了証が授与された。総評として森師範が「本研修で得られたことを活かして各道場で活躍していただき、また来年もここに集まってもらいたい合気道を盛り上げていってもらえればと思います」と述べた。最後に閉会の辞で二日間の研修を終えた。

合気道のさらなる興隆を目指す機運が大いに感じられた。

（本部道場指導部指導員 中村仁美）



森師範による抑え技

## 愛知県連盟

## 合気道地域社会指導者研修会

令和五年度愛知県(名古屋市)地域社会指導者研修会が二月十日、十一日の二日間愛知県武道館で行われた。

中央講師として、大澤勇人本部道場指導部師範、梅津翔同師範、地元講師として鷹羽保夫愛知県合気道連盟副会長兼理事長、神谷英志同理事が務めた。研修会には県連加盟団体三十七団体より百四十九名の参加があった。

十日は講習会に先立ち開会式が行われ、本論愛知県武道協議会会長、澤田俊晴愛知県合気道連盟会長、講師を代表して大澤師範がそれぞれ挨拶を述べた。開会式後、午前

中は澤田師範による稽古が行われ、半身の取り方、体捌きを確認した後、基本技を中心に稽古を展開した。

午後の梅津師範による稽古では中学校の授業における指導法についての稽古が行われ、道場の稽古と授業の稽古の違いを確認しながら行われた。続いて神谷理事による講義では、「合気道の安全計画」というテーマをもとにグループワークが行われ、参加者をグループ分けし、稽古中に怪我をしない、させないための意見交換、発表が行われた。

十一日は午前には鷹羽副会長による稽古が行われ、基本技を中心に指導があった。午後

は大澤師範による稽古が行われ、初日と同様に体捌きを確認した後。片手取り、正面打ち、両手取り、横面打ちによる基本技を中心に指導した。

講習会終了後は閉会式が行われ、本論会長より参加者代表者に修了証が授与されたのち、大澤師範から講評がなされた。最後に澤田会長が挨拶を述べ、二日間の研修会が終了した。



大澤師範による指導

## 山梨県連盟

## 合同講習会

山梨県合気道連盟加盟団体の合同講習会は、二月十一日、藤巻宏本部道場指導部師範をお迎えし開催されました。コロナ禍により休止を余儀なくされていましたが、第九回目として無事再開することができました。

稽古は、基本的な体捌きや目付けの大切さについて、説明と形の実践を交えつつの講習で、参加者より分かりやすく、

楽しい講習だったと感想を頂いています。今回から連盟に新規加入の甲府合気会の方々も参加となりました。当日は三月中旬並の暖かい稽古日和で、良い汗を流した後の懇親会も盛況でした。

今後も山梨県内の活動団体との交流をより充実したものに、合気道の普及に取り組みことを再確認した一日となりました。

(事務局)



藤巻師範の指導

兵庫県  
連盟

## 合気道地域社会指導者研修会

令和五年度兵庫県（姫路市）地域社会合気道指導者研修会は二月十七日、十八日の二日間兵庫県立武道館で行われた。

本部道場からは難波弘之本部道場指導部師範、藤田すみれ同部指導員が中央講師として派遣された。また、地元講師を山田芳朗合気道兵庫県連盟会長と野田和利合気

道神戸せいぶ館指導員が務めた。参加人数は、県内連盟加盟団体から十八団体二百八名であった。

十七日は講習会に先立ち開会式が行われ、主催者側から西茂樹兵庫県立武道館館長、主管団体である合気道兵庫県連盟から山田会長、講師を代表して難波師範がそれぞれ挨拶を行った。

開会式の後、午前と午後には難波師範による稽古が行われ、続いて山田師範による稽古が行われた。

十二日は午前に野田指導員による稽古、午後には難波師範による稽古が行われた。難波師範は単独動作を交えながら、円の動きを意識して基本技を指導した。

閉会式が行われ、西兵庫県立武道館館長より参加者代表に修了証が授与された。最後に難波師範から講評がなされ、二日間の研修会は無事終了した。



難波師範の指導

東京都  
連盟

## 合気道地域社会指導者研修会

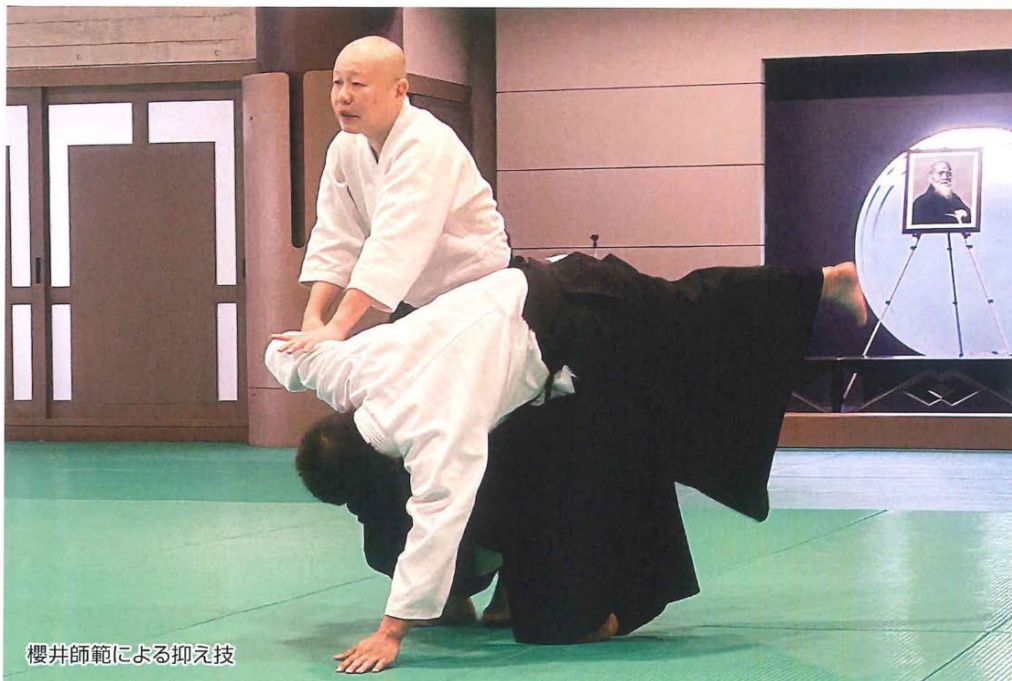
令和五年度東京都地域社会指導者研修会が三月二日、三日に東京武道館にて開催された。

中央講師として櫻井寛幸本部道場指導

部師範、地元講師として藤城清次郎東京都合気道連盟理事長、太田勤同副理事長が指導、講義を行った。参加者は連盟加盟団体より三十六団体六十六名の参加であった。

開会式で東京武道館館長村上修史氏より主催者挨拶を頂き始まった。初日の研修は、櫻井師範の稽古では基本技とその体捌きをテーマに指導、藤城師範の講義では第十一回全国合気道指導者研修会の報告とスポートインテグリティとガバナンスコードについて講義、太田師範は合気道指導の手引きを基に中級者指導の一考察をテーマに稽古が行われた。

二日目の研修では、櫻井師範の稽古が四時間行われた。櫻井師範は前日と同様に基本技とその体捌きを元に応用技へと稽古を展開、指導された。稽古終了後、閉会式が行われ村上館長より参加者代表に修了証の授与が行われ、二日間の研修を終えた。



櫻井師範による抑え技

広島県  
連盟

## 春季特別講習会

令和五年度広島県合気道連盟春季特別講習会は、三月九日、十日の二日間、藤巻宏本部道場指導部師範をお招きし、広島県立総合体育館武道場（広島県中区）にて開催しました。

参加団体は県内二十四団体、県外三団体、五大学の計三十二団体。二日間で延べ百九十四名が集い稽古に励みました。

相半身・逆半身を意識し、様々な技を通して、入り身・受け・立ち位置や、常に安定

した姿勢を心がけることなど、とてもわかりやすく細かく指導いただきました。

各技の足捌き・体捌きを理解し、一つの技でも多様性のある動きを稽古することの大切さを学ぶことができました。

中学生から七十代まで幅広い年齢の男女が様々な相手と和気藹々と稽古でき、とても有意義な講習会になったのではないかと思います。

（広島県合気道連盟理事長 渡邊祐司）



藤巻師範の指導

長野県  
連盟

## 合気道技術講習会

長野県合気道連盟（会長萩原清）は、五月十二日、栗林孝典本部道場指導部師範をお迎えし、松本市柔剣道場にて合気道技術講習会を開催、連盟傘下の二十道場団体および信州大学から、合わせて百十名が参加し、午後一時から三時までの二時間の講習会が行われました。

栗林師範の講習は、「構え」、「足捌き」から始まりました。爪先の向き、足裏の重心の置き方など日頃あまり意識していない点に目を向けることから始まりました。師範は、単に技の形を稽古することではなく、その場その場で受けの動きと対応することを楽しむことを強調されていたように感じました。

形稽古の難しさとは何か、楽しさとは何かを考えるポイントになるかと思えます。特に、有段者の方はそれぞれの道場にもどつてから、いろいろな形で自己の稽古や、道場の稽古の中に反映していただける講習となったと思います。

また、講習会後に栗林師範を囲んで懇親会を開催しました。稽古で汗をかいた後の冷たい飲み物は格別ですが、師範の気さくなお人柄も相まって大変盛り上がり、笑顔溢れる懇親会となりました。

（長野県合気道連盟 中島久典）



栗林師範の入身投げ

香川県  
連盟

## 合気道地域社会指導者研修会

香川県（高松市）地域社会合気道指導者研修会が六月八日・九日、香川県立武道館で開催された。

今回の研修会には中央講師として合気道本部道場指導部の栗林孝典師範と梅津翔師範をお迎えし、地元講師として香川県合気道連盟会長の山本熙之師範と同理事長の西原浩師範が担当した。香川県合気道連盟所属の六団体から五十六名が参加した。

午前は前半を栗林師範、後半を梅津師範が担当した。栗林師範は体操の後、後ろ受身、足の運び（歩み足、送り足、継ぎ足、転回足）を説明し、角落としを例に、足の運びや後

ろ受身の方向など、分かり易く示された。梅津師範は体の転換から始め、逆半身片手取り呼吸投げでは投げる時、相手と体が離れないよう、四方投げでは受身の方向についての注意があった。

午後の梅津師範は一教では相手の腕を前に押すのではなく、下に切り下ろすように、また入身投げでは投げる時、相手の体を引き寄せるなどの指導をいただいた。栗林師範は下半身の柔軟性、膝の曲げ伸ばし、力の使い方、自分の動きが相手にどのように作用するのか等をわかりやすく説明された。

二日目午前は前半を山本師範、後半を西原師範が担当した。山本師範は剣と杖の基本的な素振り、組み太刀や組み杖の基礎を指導した。西原師範は絞め技を指導した。まず絞められて落ちてしまった場合の活法、続いて前方と後方からの絞めに対する解放の仕方や技を示した。

午後は梅津師範による体操の後、栗林師範が両手取りの変化技を色々と分解して示された。

栗林師範の指導

（香川県合気道連盟理事  
長西原浩）

北海道  
連盟

## 春季講習会

北海道合気道連盟は六月十六日、千歳市総合武道館に梅津翔本部道場指導部師範をお迎えして春季講習会を開催しました。

北海道内の加盟団体と学生合気道団体から約百五十名が参加しました。

午前中は片手取り転換、呼吸法、四方投げ、一教、正面打一教、入身投げ、小手返し等を行いました。単独動作を含め、手の取り方、打ち込み方、運足等基本をみっちり指導して頂きました。

午後は転換、諸手取り呼吸法、片手取り四方投げ、座技正面打一教、横面打ち入身投げ、二教、片手取り回転投げ等を行いました。座技正面打一教では、受けの取り方、練り合いの稽古が出来るよう指導されました。一教の抑える腕の角度や抑え方を指導されている時、受講生が師範の周りを囲み近寄っていく、師範は予想外のことがあったらしく、『皆さんの熱気が伝わりました』と嬉しいお言葉をいただきました。また、残心を疎かにしないようにとのご指摘も頂きました。

今回の講習会を通じて、改めて基本の大切さを痛感致しました。今後の稽古に活かしていきたいと感じました。

（北都真武会 本間雅富）



# 第14回 I A F 国際合気道大会

1 期間：9月30日(月)～10月6日(日)

2 場所：(1)国際合気道連盟総会及び講習会：

**国立オリンピック記念青少年総合センター(代々木)**

【会場の詳細はこちら】国立オリンピック記念青少年総合センター (niye.go.jp)

(2)さよならパーティ：京王プラザホテル

【会場の詳細はこちら】京王プラザホテル (keioplaza.co.jp)

3 日程：(1)国際合気道連盟総会(関係者のみ)：9月30日(月)～10月1日(火)

(2)講習会及びさよならパーティー：下表のとおり

| 講習会日程               |                            |                        |                                 |                                 |                                |
|---------------------|----------------------------|------------------------|---------------------------------|---------------------------------|--------------------------------|
|                     | 10月2日(水)                   | 10月3日(木)               | 10月4日(金)                        | 10月5日(土)                        | 10月6日(日)                       |
| 9:00<br>～<br>10:00  | 栗林 孝典                      | 金澤 威                   | 藤巻 宏                            | 宮本 鶴蔵                           | 道主講習会<br>(11:00～12:30)         |
| 10:30<br>～<br>11:30 | 菅原 美喜子                     | 岡本 洋子                  | ミシェリーヌティシエ<br>Micheline Tissier | クリスチャンティシエ<br>Christian Tissier |                                |
| 14:00<br>～<br>15:00 | 入江 嘉信                      | 小林 弘明                  | 堀井 悦二                           | 植芝 充央                           | さよなら<br>パーティー<br>(15:00～17:00) |
| 15:30<br>～<br>16:30 | トニー スマイバート<br>Tony Smibert | ウルフ エバノス<br>Ulf Evenas | 菅原 繁                            | 演 武 会                           |                                |
| 17:00<br>～<br>18:00 | 横田 愛明                      | 浅井 勝昭                  | 菅沼 守人                           |                                 |                                |

※スケジュールは変更になる場合があります。

## 4 講習会参加費(税込み)

|                     |         |
|---------------------|---------|
| ① 各日(5、6日を除く)午前のみ参加 | ¥3,000  |
| ② 各日(5、6日を除く)午後のみ参加 | ¥4,000  |
| ③ 各日(5、6日を除く)終日参加   | ¥7,000  |
| ④ 5日終日参加            | ¥4,000  |
| ⑤ 2～5日連続4日間参加       | ¥20,000 |
| ⑥ 6日道主特別講習会のみ参加     | ¥3,000  |
| ⑦ 2～6日連続5日間参加       | ¥23,000 |

※ 講習会には、公益財団法人合気会の会員であれば、どなたでも参加できます。

※ 講習会参加に当たっては「講習会参加申込書及び同意書」が必要です。

次のURLから印刷し、所要事項を記入して受付にご提出ください。

[sanka\\_doisho.pdf \(knt.co.jp\)](http://sanka_doisho.pdf(knt.co.jp))

※ 参加費は、当日受付で現金(日本円)でお支払いください。(予約は不要です。)

※ 有段者の方は、国際有段者証をお持ちください。

※ お支払いいただいた参加費は、返金に応じられませんので、  
悪しからずご了承ください。

※ 10月6日(日)の道主特別講習会及びさよならパーティーについては、  
準備の都合上、あらかじめ参加者数を把握いたしたく、

次のURLから、ご回答をお願いいたします。ご協力をお願いいたします。

[第14回国際合気道大会講習会及びさよならパーティー参加回答フォーム  
\(knt.co.jp\)](http://第14回国際合気道大会講習会及びさよならパーティー参加回答フォーム(knt.co.jp))

## 5 さよならパーティー参加費(税込み) ¥10,000

※ さよならパーティーには、公益財団法人合気会の会員とその紹介者であれば、どなたでも参加できます。

※ 参加費は、当日パーティー会場受付で現金(日本円)でお支払いください。



公益財団法人合気会認定道衣  
百年の伝統  
株式会社岩田商会  
<https://iwataco.com/>

大好評販売中!

軽量・コンパクト、瞬汗速乾道衣

よもぎ

初心者・学生に大人気

すみれ

わかば

〒290-0037千葉県市原市飯沼172

TEL/FAX: 0436-77-1606

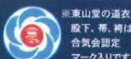
URL: [www.xebec9.jp/](http://www.xebec9.jp/)E-mail: [morishige@xebec9.com](mailto:morishige@xebec9.com)

合気道用品専門店

Xebec

ジーベック

初級者・入門者用合気道衣セットから上級者にお薦めの合気道袴・合気道木刀まで幅広く取り揃えております。



GEN ONLINE DOJO® 合気道

動画 配信中



合気道コンテンツを随時公開!



株式会社  
東山堂

京都ショールーム

〒602-8205

京都市上京区中立売智恵光院東入451-1

営業時間: 9:00~18:00

TEL: 075-432-1600

聖護院店

〒606-8323

京都市左京区聖護院門前美町24

営業時間: 10:00~19:00

TEL: 075-762-1341

オンラインショップ <https://tozando.net/>

公益財団法人 合気会 公認ブランド  
純日本製 合気道・古武道用品専門店

星道

道衣・袴・帯・木製武器

高品質の名入れ刺繍・文字彫りも承っています

【ご注文・お問い合わせ】

[www.SeidoShop.jp](http://www.SeidoShop.jp)

TEL: 048-437-1740 FAX: 048-437-1856



東京・本郷 合気道用品専門店  
Jinbudo Martial Arts Supplies 仁武堂

〒113-0033 東京都文京区本郷3-4-5  
ハイムお茶の水3・4・5ビル 2F-1  
TEL: 03-6801-6414  
FAX: 03-6801-6415  
info@jinbudo.co.jp  
http://www.jinbudo.co.jp/

※本郷店 (国道17号)  
「ツツカ」ミュージアム入口 交差点そば  
【周辺】  
●東京メトロ丸の内線 本郷3丁目駅より 徒歩4分  
●JAF中央会館前 / 水鏡神社 / 水鏡公園より 徒歩5分  
●東京メトロ丸の内線 本郷3丁目駅より 徒歩5分

合宿に最適! 源泉かけ流し+スポーツ施設

多目的ホール完備!

伊豆奥下田、飲泉・自家源泉かけ流し、豊かな大自然の恵みとスポーツ施設で、いい汗ながししましょう!

合宿プランお部屋の一例

伊豆奥下田 飲泉・自家源泉かけ流しの宿 観音温泉

お問い合わせは 伊豆奥下田 0120-01-9994

〒413-0712 静岡県下田市横川 1092-1 ☎0558-28-1234 (代) ☎0558-28-1235 | 観音温泉 検索 <http://www.kannon-onsen.com>

ダービー印製品販売元・タオル・本染手拭・名入卸



株式会社 堀内

本社 豊島区高松1-10-5

電話: 03-3973-0710

FAX: 03-3973-0991

電話: 03-3959-2071 (夜間)

E-mail: [horuichi-towel@honey.ocn.ne.jp](mailto:horuichi-towel@honey.ocn.ne.jp)



公益財団法人合気会  
公認道衣 販売開始決定!



ショップのご案内

東海堂 SHOP 水道橋店

〒113-0033 東京都文京区本郷 1-4-11 岡野ビル  
TEL: 03-5840-8030 FAX: 03-5840-8033  
営業時間: 10:00 ~ 19:00 定休日: 年末年始・夏季

東海堂 SHOP 博多店

〒812-0022 福岡県福岡市博多区神屋町 6-18  
神屋ビル101号  
TEL: 092-263-6891 FAX: 092-263-6892

東海堂 SHOP 名古屋店

〒461-0004 愛知県名古屋市中区葵 1-16-26  
貴久ビル603号室  
TEL: 052-937-2560 FAX: 052-937-2561

東海堂 SHOP 難波店

〒556-0011 大阪府大阪市浪速区難波中 3-8-22  
新川清水ビル2F  
TEL: 06-6633-3277 FAX: 06-6633-3278

横浜営業所

〒231-0028 神奈川県横浜市中区鶴町 2-8-6  
第二東里ビル214号室  
TEL: 045-305-6923 FAX: 045-345-5589

※ 大会等の催事出店の為、臨時休業となる場合があります。

東海堂

<https://www.tokaido.tokyo>

絶賛更新中!